

ROTARY CLUB OF

KANAZAWA-NORTH WEEKLY



金沢北ロータリークラブ

例会日：木曜日 12:30～13:30

例会場：卯辰山・ホワイトハウス

事務局：金沢市尾山町9-13・金沢商工会議所

TEL <0762> 63-1151

会長：山田 安隆 幹事：大村 精二

会報委員長：清水 忠

1974・9月19日

第24号

“偉大なるロータリアン二宮尊徳”



藤村製糸(株)社長 坂本 惣平氏

二宮尊徳……戦前は、勤勉と節儉のシンボルとして近代日本人の思想形成の偶像であり、指標であった。現代は、その思想を解し得ない若者によって偶像の座をおろされようとしている。

しかし、尊徳の偉大さは、単なる勤勉家たる点にあるのではない。その思想と行動の根底には、自由と平等と博愛の精神があり、この世を良くしようとする至誠の念があった。物質に偏せず精神にかたよらず、自己に偏せず他人にかたよらず、物心一如、自他一如、一円融合の思想に徹していた。

この思想と行動こそ、ロータリーの奉仕の真の姿である。

ロータリー以前の偉大なるロータリアンとして、二宮尊徳を、われわれは今一度見直す必要があると思う。

—金沢北RC例会卓話より—

(文責 清水 忠)



卯辰山碑林散歩 (6)

—津田米次郎翁顕彰之碑—

自動織機を発明した津田米次郎翁の銅像は、戦時中の金属供出をまぬがれた唯一の碑である。

卯辰山中腹新坂に建つ碑は、繊維王国石川の未曾有の不況を如何に見守っているだろうか。

私 の 名 刺

松 本 智



私は昭和6年、岐阜県の生まれである。今でこそ有名になったがその昔は山間の小さな田舎町、踊りで有名なあの郡上八幡である。

父は開業医であったが、金沢医大出身の彼が何故こんな辺境の地を選んだのか今でもわからない。

私の三才の時、父は早世し、母につれられて幼ない四人の子供等は、父母の故郷金沢へ移り住んだ。だから、私は小学校から高校まで金沢で育ち、大学は東京で学んだ。

運命の悪戯か、母も私の中学時代に他界してしまった。私達兄弟姉妹は幼くして世の中の第一の苦勞を背負いこんだ訳である。

しかし、末っ子の私には親のないことが物心両面において、どんなに不幸なことなのか、その当時まだわからなかった。

敗戦後の生活は、どこの家庭も非常に苦しかったので、時が経過するにつれ、私達は自分達の境遇を打破するためには、誰にも頼らずに生きるしかないことを本能的に悟っていた。そして、高校を卒業すると同時に、ありあわせの金をもって上京した。

文字通り私達には帰る家はなかった。だが世の中は厳しく、実に情なく冷たいものだった。ことごとく金銭の有難さを骨の髄まで知らされた。

私達はじっと耐えた。決して折れ曲るわけにはゆかなかった。一人の落伍者は兄弟みんなに迷惑をかけることになる。それに、誰だって自分の人生に希望と夢を画くものだ。己は何のために生まれて来たのか、小さくとも自己の存在価値ぐらい天に向って示したかった。

昭和32年、縁あって再び金沢の地を踏むことになった。岳父のもとで新事業であるヘルスセンターの設立と経営の一翼を担うためである。若さと未経験と暗中模索の続く中で、ヘルスセンターのレールは敷かれていった。考えてみれば17年の間、苦勞もあったが楽しさも多かった。大衆を喜ばせることが、即ち企業の繁栄につながるからである。しかも、これが実感としてすぐ受けとれた。

昔から齢40にして不惑と云う。私は既に最も充実すべき人生の第三段階を登っている筈だ。しかし、心はいまだ定まらず、新しい何かを求めて、いつも模索をくり返している。

大方のご指導を仰ぎたい。

中3の娘、小5と幼稚園の息子、妻と私の5人家族。

趣味——絵画　　運動——ゴルフ



新しい交通を待つ金沢市民（1）

浅田 豊久

ロンドン市内のさる公園で、アメリカ人の観光客がガイドに尋ねた。「実に素晴らしい芝生だ。手入れには何か秘訣があるのかね？」ガイド曰く「別段ありませんよ。ただ毎日朝夕水をやればいいんです。500年間毎日ね。」イギリス人からみれば、たかだか200年しかない米国の歴史を皮肉る小咄である。

ロンドンには戦禍に遭遇はしたものの、深さ50米近い地下鉄の建設、或いは下水道工事等その都市造りは欧州人の一徹さを頑く守り、街づくりにいそしんできたことは歴史が物語っている。

ひるがえるに、わが街金沢はどうであろうか。500年の間災害から免がれてきはしたが、明治以降近代百年の歩みは金沢の町並景観にとっては必ずしも恵まれていたとはいえない。千年の古都京都市は、日本民族はもとより世界の文化遺産であるこの街を守ろうとの市長の意識を具体化させる一つの手段として、市長がマイカー観光を拒否する宣言をし、又今春来地下鉄烏丸線の工事に着手するなど、先人の文化を子孫に継承するための姿勢を明白にし、ポリシーを確立したことではある。

大正8年に金沢駅→橋場町→兼六園下と「街鉄」〈金沢電気軌道株〉が華やかに運行開始を見、昭和42年2月、ただ道路が狭隘になったとの理由でその短い歴史の幕を閉じた50年間と、それから7年、市民のアシを全面的にバスに譲った今日までを顧りみるに、果たして「金沢」という稀有な特徴を誇るまちにとってその歩みは今後どう評価されるであろうか。

去る5月、私が所属するもう1つの団体、金沢青年会議所で金沢市民2000人を対象とする「交通システム市民意識調査」を行った。この調査の目的は未来の金沢に合致する交通システムを決めるには、先づ現在市民が交通諸問題に対して如可なる不満を持ち、その現状を打破する為の、或いは保守する為の方策が奈辺にあるのか、そして更に設問と設問をクロス分析し、意識の深奥の襲までを赤裸々に曝けだし、最大公約数のリクエストとして金沢青年会議所としての構想を明確に打ち出そうというものである。

時あたかも石川県警が、朝夕市街中心部への1人乗り自動車締め出し規制案が発表され、市民の交通に対する関心が急速に深まりつ、あり我々の調査の結果に対して、市民をはじめ関係諸機関の耳目を集めること、なった。

何分交通の問題についてはズブの素人でもあり、各委員諸兄は企業に戻れば各々設定された目標めざして忙しく働き、なおかつ余暇を作り出しての作業でもあることから、遅々としてその分析・検討・まとめといった仕事はすまなかつたが、8月末ようやく単純集計をはじめとする分析表等を中間報告として発表することが出来た。



第47回例会

- ◆ 9月5日(休) 晴 ホワイトハウス 12:30~13:30
- 卓話 新入会員紹介及挨拶推薦者の話
新会員 中村省三君 岡田林太郎君
" 吉山宥海君 米沢修一君
" 松本 智君 山田 淳君
 - 出席 出席35名、欠席5名、出席率87.5%
先週補正出席率 100%
 - 来訪者 河北RC 森常二君
金沢RC 安田義雄君、小倉周一郎君
江川昇君、加藤豊信君、架谷憲治君
馬郡邦雄君
金沢東RC 高桑治君、小野静洋君
松本巖夫君
金沢西RC 坂本宗一郎君、黒川存君
小堀甚九郎君
金沢南RC 高島弥生君、宮野四郎君
飯田一郎君、米谷半平君
大多和武夫君
 - 情報 拡大・修練合同ミーティング開催
親睦委員会開催 例会終了後
出席委員会 大村精二君2ヶ年皆出席
年間賞顕彰
 - 今日のニュース 手取川ダム着工に調印。三年半
ぶりに解決、水の供給・発電・防災の
多目的ダムで県政史上最大の開発プロ
ジェクトのスタートを切る。

第48回例会

- ◆ 9月12日(休) 晴 ホワイトハウス 12:30~13:30
- 卓話 "ロータリー精神と尊徳" について
高知県中芸RC 坂本惣平君
 - 出席 出席32名、欠席7名、出席率 82.50%
先週補正出席率 95.00%
 - 来訪者 雲仙RC 有島忠君、荒木巖君
中芸RC 坂本惣平君
羽咋RC 辺見栄一君
金沢RC 江川昇君、越馬純一君
徳田保久君、福島久太郎君
金沢東RC 三谷進三君、野村清君
堀内邦次君
金沢西RC 松本栄一君、山本基宗君
丸山弘記君、綾塚修司君
金沢南RC 辻弘君、村上良雄君
大多和武夫君
 - ニコニコBOX
大村精二君2ヶ年皆出席祝
中村省三君入会祝
 - 例会変更 金沢東RC 9月16日(月)・9月23日(月)
の例会は休日、法定休日の為休会。
 - 対外関係 本巢RCよりクラブ活動計画書受領
 - 今日のニュース
田中首相は中南米、米国、カナダ歴訪
の為羽田を出発。

例会出席状況 8月

(平均出席率 100%)

会員名	月日	8/1	8/8	8/15	8/22	8/29	8月	会員名	月日	8/1	8/8	8/15	8/22	8/29	8月
浅田 豊久	M	○	○	○	○	○	◎	大海 徳二	M	○	○	○	M	○	◎
東元 潔	○	○	○	M	○	◎		大村 精二	○	○	○	○	○	◎	
平尾 信明	○	○	○	○	○	◎		桜井 健太郎	○	M	M	○	M	◎	
本江 他美夫	○	○	○	○	○	◎		柴田 三郎	M	○	○	M	○	◎	
泉 武義	○	○	○	○	○	◎		清水 忠	M	○	○	○	○	◎	
上 次作	○	○	○	M	○	◎		塩村 喜代次	○	M	○	○	○	◎	
笠間 恒次	○	○	M	○	M	◎		高田 全	○	○	○	○	○	◎	
木田 忠男	○	○	M	○	○	◎		俵 外代吉	○	M	○	M	○	◎	
木島 光仁	○	○	M	○	○	◎		土原 一二	○	○	○	○	○	◎	
小林 隆二	○	○	○	○	M	◎		釣見 栄一	○	○	○	○	○	◎	
越野 民男	○	○	○	○	○	◎		若野 三朗	○	○	M	○	○	◎	
小杉 守男	○	○	○	M	○	◎		山田 淳	○	○	M	M	○	◎	
小杉 善二	○	○	○	○	○	◎		山田 安隆	M	○	○	M	○	◎	
三田 良信				賜 暇				山上 啓介	○	○	M	○	○	◎	
宗田 市太郎	○	○	○	○	○	◎		山岸 与作	○	○	○	○	○	◎	
長野 幸雄	○	M	○	○	M	◎		米沢 繁男	M	M	M	○	○	◎	
大場 勝雄	○	○	M	○	○	◎		米沢 修一	○	○	○	M	○	◎	
岡部 三郎	M	○	○	M	○	◎		吉田 昭炳	○	M	○	M	M	◎	
岡田 林太郎	○	○	○	○	○	◎		由井 賢一	○	○	M	M	○	◎	